

製品速報 - 安全な機器の動作とメンテナンスに関する重要なお知らせ

主題:	スリーブボルトの交換	<u> </u>	L
件名:	スリーブボルト 	製品ライン:	TrojanUVLogic™、TrojanSwift™SC、TrojanUVFit
発行日:	26. 03. 14	速報番号:	AQ260314

概要/説明

止め具の段に固定されているランププラグが、動作中にスリーブボルトから外れてしまう危険性があります。この問題を軽減させるために、Aquafineでは、北米地区で旧型のスリーブボルトを現在使用し、商工業の用途で設置されているTrojanUVLogic™、TrojanSwift™SC、およびTrojanUVFit™のすべての製品を対象に、最新のスリーブボルトを無料で提供しています。

詳細

初期のスリーブボルト (PN 792932) には、ランププラグの形状に合わせて固定する止め具の段があります。 (図1) リアクターの動作中にスリーブが万一破損し、リアクターに5 psi以上の圧力がかかると、ランププラグが止め具の段から外れてしまう危険性があります。また、スリーブ内の圧力が大きくなることによって、ランプラグが止め具の段から外れてしまうこともあります。ランプを取り出すと、UVが照射され、UVによりスリーブボルトが損傷し、重大な傷害や死に至る可能性があります。



図1:初期のスリーブボルト

対処法

製品の最新の設計では、止め具の段の他に、ランププラグを引っかけるねじ式ナット(図2)があります。正しく取り付けられ、動作状態が良好な場合、スリーブが破損しても、ねじ式ナットによりリアクターの設計圧力まで確実に密封されます。リアクターのカバーが取り外されている場合や、6か月ごとの予防メンテナンスでは、スリーブボルトの亀裂や変形などの不具合を常に検査してください。上記のような不具合が見つかった場合は、交換用スリーブボルトを取り付けてください。

P/N 002190-215F P/N 792931 P/N 795750 P/N 793859 P/N 316148



図2:最新のスリーブボルト



製品連報 - 安全な機器の動作とメンテナンスに関する重要なお知らせ

Aquafineでは、初期のスリーブボルトが取り付けられているTrojanUVLogic、TrojanUVSwiftSC、およびTrojanUVFitの製品を対象に、最新のスリーブボルト(PN 316148、793859、795750、792931、002190-215F)を無料で提供しています。最寄りのAquafine正規サービスプロバイダーまたはAquafineテクニカルサービスグループに問い合わせて、交換用コンポーネントの出荷を手配してください。

交換用スリーブボルトを受け取るには、TrojanUVLogic、TrojanUVSwiftSC、およびTrojanUVFitの機器のシリアル番号およびエンドユーザーの連絡先情報を、最寄りのAquafine正規サービスプロバイダーまたはAquafineテクニカルサービスグループに提示してください。

リアクターのメンテナンスを行う場合は、サービス前に該当する安全性に関するすべての手順に従ってください。これには、個人用保護具、すべてのエネルギー源のロックアウトおよびタグアウト、リアクターの減圧が含まれますが、これらに限定されません。どのようなサービスやメンテナンスを行う場合でも、事前に0&M取扱説明書を常に参照してください。ランプのソケットカバーが正しく取り付けられていない場合は、リアクターを決して加圧しないでください。これらの安全上の注意に従わない場合は、重大な傷害や死に至る危険性があります。

この速報を今後も参照できるように、AquafineのO& M取扱説明書に差し挟んでおいてください。

支援

テクニカルな支援を必要とする場合、またはコメントがある場合は、お客様担当のAquafine正規販売代理店にお問い合わせください。

Aquafineの下記のカスタマーサービスまたはテクニカルサポートに直接お問い合わせいただくこともできます。

電子メール: sales@aquafineuv.com

電子メール: techsupport@aquafineuv.com